

令和2年度 上田市立塩田中学校 学校評価【最終】

学校目標	学校づくりの理念とめざす生徒の姿	総合評価					
1 充実した学習を積み上げる 2 たくましい心身を育てる 3 正しい道義心を伸ばす 4 豊かな心情を培う ～考える・鍛える・慈しむ～	☆生徒のよさを引き出し、可能性を広げる教育 ☆地域と共に歩み開かれた学校～しおだっ子応援団～ <めざす人間像> ふるさとに愛着と誇りをもち、知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間	○学校理念の具現化をめざし、日々の教育活動に努めている。今年度はコロナ対策や諸行事の延期や中止等の対応に迫られる場面もあったが、その都度コミュニケーションを図りながら臨機応変に対応した。 ○「しおだっ子応援団」による学習ボランティアや環境ボランティア等をはじめ、ご支援をいただいている地域の方々の思いに触れ、全校生徒が一丸となって「しおだっ子」としての誇りや郷土への愛着を深めている。 ○生徒たちは、自分の目標に向かって学習や生徒会活動等に取り組み、落ち着いた学校生活を送っている。一方で、学習や人間関係への不安から自分が思うように学校生活へ適応できない生徒も見られる。定期的にアンケートや教育相談を実施し、生徒が抱えている思いを丁寧に受け止めることで、きめ細やかな指導・支援につなげた。 ○生徒が安心できる学校環境づくりをめざし、授業改善や非遵行為防止等の職員研修の継続に努めた。					
	今年度の重点目標	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
	①自分の考えを、状況に応じて書いたり話したり表現する力を付ける。	○研究テーマ「自らすすんで問題解決に取り組む生徒の育成」のもと、チーム体制による指導・支援や生徒主体の活動・意見交換の場等を積極的に取り入れることにより、自分の思いや考えを安心して堂々と表現できるようになってきている。		○			○各調査結果や授業アンケートから生徒の様子を的確につかみ、基礎学力の定着を図りながら、主体的な学びを導く授業実践を重ねていく。 ○結果にとらわれず、学び喜びや過程を大切に活動に努める。また、職員や生徒間で取り組みの良さを共有していく。
	②目標達成に意識がために、最後まで粘り強く取り組む態度を育む。	○あいさつや清掃等、上の学年の姿勢が下の学年へ浸透していく自然な流れが形になりはじめ、塩田中学校の良さにつながっている。さらに、相手意識や礼儀を大切にできる塩田中生として成長につなげられるようにする。		○			○師弟同行に努め、あいさつや清掃等、職員自らが積極的な姿勢を示す。 ○塩田中学校の良さとして、「あいさつ」と「清掃」を掲げ、生徒会活動と連携して展開する。
③挨拶や清掃に進んで取り組み、他の人と協力して物事に取り組める。		○					

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
学校教育	学習指導	課題が明確で生徒が活躍する授業	学習問題が明示され、生徒の活動の場が工夫されているか	○UD化授業や単元評価デザイン(数学)の推進により、教材研究や授業づくり等の教師の授業力向上につなげられた。		○			○生活ノート(紡ぐ)を用いて家庭学習の計画を立てる「銀杏タイム(10分間)」を有効に活用し、生徒の主体的な取り組みにつなげられるようにする。また、基礎学力の定着をめざし、「教育相談」や「家庭学習充実週間」を計画的に設ける。
		個に応じた学習	個々の生徒への配慮と支援が適切に行われているか	○来年度の新学習指導要領完全実施に伴い、さらに主体的・対話的・深い学びに焦点を当てた授業づくり・評価計画に努める。			○		○教師の授業力向上や授業改善をめざす校内研修や教科会を推進する。
		教師の研修	教師の授業準備や授業展開は適切か	▲生徒に実態に応じた個別学習支援のさらなる充実を図る。また、家庭学習における質の向上や主体的な取り組みの向上と改善を図る。			○		○学習ボランティア(しおだっ子応援団)の皆様にご協力いただき、個別支援の充実を図る。
		家庭学習の充実	生徒の計画に基づき授業とリンクした家庭学習ができていますか				○		
	生徒指導	適切な生徒理解	生徒の話をじっくり聞いて理解しようとしているか	○コロナ禍で今までは異なる学校生活、新しい取り組みが取り入れられる中、生徒は落ち着いた生活を送っている。生活アンケートやいじめ調査を毎月実施することで早期発見に努めた。	○				○生徒の日常の変化を見逃さない丁寧な支援・指導の継続に努める。また、学校と家庭が同一歩調で指導や支援に当たれるよう、日常的な連絡・相談・連携に努める。
		生徒に寄り添った支援	状況をふまえた適切な支援が行われているか	○必要に応じて関係職員がチームを組んで生徒指導・生徒支援に努めた。			○		○定期的な生活アンケートやいじめ調査、生徒相談の実施を継続する。
		心の内面に入り込んだ指導	個々の良さを認めながら生徒一人一人との対話が行われているか	▲スマートフォンやSNSの利用の仕方、自転車の交通マナー等、保護者や地域の方々からのご理解とご協力もいただきながら改善に努める。			○		○非遵行為防止研修を重ね、教師自身の人権感覚が磨かれるよう努める。生徒の人権・人格を尊重し、安心して相談できる体制づくりに努める。
		状況に応じた生徒の心に落ちる指導	チーム体制で、一貫性のある指導が行われているか				○		
	生活指導	自信をもち、友や地域とつながる挨拶	挨拶の指導目標と手だてを明確にして取り組んでいるか	○年々、挨拶や清掃への意識や取り組みが向上している。とくに、挨拶は学校内外で積極的に挨拶をする生徒の姿が多く見られ、地域の皆さんからお褒めの声をいただいている。	○				○生徒会活動を中心に、挨拶や清掃等の活動目的や現状、課題や改善点などを見返す機会を設ける。マンネリ化からの脱却をめざし、生徒の主体的な活動を促す。
		自らを磨く無言清掃と美しい校舎	黙想で始まり時間いっぱい無言で清掃が行われているか	△挨拶や清掃等の取り組み活動から、相手意識や礼儀を大切にできる塩田中生として、さらなる成長につなげられるようにする。			○		○学年・学級ごとに工夫しながら成果を上げている活動について、お互いにアイデアや良さを学び合う機会を設ける。
		けじめのある時間厳守	チャイムで始まりチャイムで終わる授業・活動になっているか				○		
	教育課程	心を響かせる歌声	生徒が主体的に合唱活動に取り組める計画・支援が行われているか	○コロナ禍に伴い活動が制限され、各種行事・大会等も縮小・中止された中、生徒個々が目標をもって取り組む様子が見られた。とくに、3年生は目標を見失うことなく諸活動を最後までやり遂げた。			○		○コロナ禍でも可能な範囲で活動を継続的に進めるようにする。しおだっ子応援団のコーディネータと連携を図りながら生徒たちの主体的な活動につなげられるように努める。
		美しさを感じる心を育てる花壇造り	環境ボランティアと連携して花壇運営が計画的にされているか	○環境ボランティアのみなさんの支援により、例年同様に学校花壇が整備された。花壇活動が充実し、FBCにも参加できた。			○		○花壇づくりでは、緑化委員会を中心に環境ボランティアの皆さんと連携を図り、緑化活動を学年・学級へも広げていく。
		心身を鍛え技を磨く部活動	目的意識を持ち、生徒が主体的に取り組む部活運営が行われているか				○		
	学校運営	地域との連携	積極的な授業公開と学習支援ボランティアの活用	開かれた授業、地域ボランティアの活用がされているか	○今年度はコロナ禍の影響から行事や授業参観を中止(または縮小)したため、学校の様子を十分に発信できない面があったが、学校HPや動画配信等で積極的な配信に努めた。	○			
開かれた学校づくり			学校だよりや学年だより、ホームページ等で学校からの情報が発信できているか						